

令和6年度しまね社会貢献基金クラウドファンディング事業報告シート

団体名	天神エリア賑わい創出委員会
事業名	こども食堂「まちのごはん」in 松江事業
事業費(うち支援額)	299,000 円



■事業目的（250文字以内）

経済状況の悪化や物価の高騰を受け、松江市でも日々の食事に不安を抱える家庭が増加している現状があります。そんな状況下で子どもも安定した心を保つことは容易ではありません。また、大学生もコロナ感染症の拡大後、人々が語らうふれあいの場所が減り、社会との繋がりが気薄となり、精神的にも経済的にも不安定な生活を送っているという事態があります。そういった状況を受け、定期的に食事を提供する場を設けることで、経済的支援だけでなく、人と触れ合う中で得られる安心感といった、心の支援も普及させていきたいと考えています。

■事業内容（350文字以内）

松江市内の複数の既存店舗を利用して月1～2回程度(長期休暇中は5回以上)「まちのごはん」を開催しています。大学生以下は無料で利用できますが、大人も300円で同じ食事を食べることができる仕組みとしており、貧困家庭だけではなく、一人暮らしで普段孤食となっている人、人の作ってくれたご飯が食べたくなった人、または人との触れ合いを求める人。そんな人々の憩いの場となっています。メニューは日替わりで、店舗での食事はもちろん、テイクアウトもできる形をとっており、利用する方々が望む形で食事がとれるよう工夫しています。

人のつくってくれた温かな食事を人と一緒に食べることで、訪れたら誰でもほっとできる場となるように努力しながら活動をしています。

■事業成果と今後の展望（450文字以内）

令和6年度は、12回開催し、700食以上の弁当を提供することができました。また、本年度は、開催時間を昼から夜に変更して実施する特別開催日を設け、通常開催の時には利用できない、学校帰りや仕事帰りの方にも利用していただく事ができ、より多くの方に私たちの活動を知っていただくいい機会となりました。

令和7年度も、これまでと同様に近隣店舗の方々と協力しながら、活動を継続していきたいと考えています。また、昨年度も多くの方々から食材や人員という面でご支援いただきましたが、今後も活動を続けていくにあたり、継続可能な活動となるよう、試行錯誤を続けていこうと考えています。

私たちが目指すのは、限られた人しか利用できない食堂ではなく、誰もが気軽に利用できる食堂です。人が作ってくれた美味しい食事を人と一緒に食べる。自然と笑顔があふれてくるそんな場所。「いつでもどこでもまちのごはん」を目標に今後も邁進してまいります。